

3月5日：ベトナム株はわずかに上昇、銀行株には利益確定の動き

ベトナム株は小幅に上昇、投資家はリスクを減らすために高値で売却、外国人投資家も依然として売り越しだった。

VN 指数は 0.44% 高の 893.31 ポイントで取引を終えた。取引時間中には 1.02% 高となる場面もあったが上げ幅を縮小することになった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.88% 高の 115.03 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は水曜日に 0.14% 安だったが、HNX 指数は木曜日に合計で 7.9% ほど上昇していた。

出来高は 3 億 4300 万株で売買代金にして 4.9 兆ドンほどであった。

相対取引では 2 億 9670 万株、売買代金にして 4.06 兆ドンほどであった。

しかしながら、上昇した後に金融、銀行セクターを中心に利益確定売りに動いたため上昇幅が縮小したと VN ダイレクト証券は語った。

ベトコムバンク (VCB)、BIDV 銀行 (BID) VP バンク (VPB)、SSI 証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM) などは 1.1-3.4% ほど下落した。

証券、銀行セクター指数は 0.8-1.9% 高で引けたが、取引時間中の高値である 1.5-2.8% 高から上げ幅を縮小させた。

ベトナム市場は世界のトレンドに沿って推移しているが、後場に入って売りが出たことで上昇幅は期待したほどではなかった。

世界の株式市場は乱高下しており、ベトナムの投資家も同様の動きにさせている。

木曜日の売り圧力の増加が投資家は反発時には株を手放してリスクを最小限化したいということを示している。

外国人投資家も売り越しが続いており、両市場合計で 3130 億ドンの売り越しだった。

サイゴンハノイ銀行 (SHB) を最も売り越し、金額にして 3040 億ドンとなった。

同株式は 7.5% ほど上昇して取引を終えた。

それらのネガティブな要因が市場の反発を妨げていると同社は語る。押し目買いの子花場上昇に限られるだろうとのことだった。

投資家が警戒感を続けており、リスクを避ける動きが続いていると同社は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。